

レファレンスセンター等関連会議

寄生虫

世話人: 杉山 広(感染研・寄生動物)

1. レファレンスセンター会議・寄生虫
 - (1) 位置付けと課題
 - (2) 感染研と地研との活動等
2. 法律・通知(厚生労働省)
3. 話題の提供・情報交換

レファレンスセンター活動・寄生虫

- ・各ブロックの拠点となる地研は指定していない。
- ・課題となる寄生虫を選び、関連の地研（・検疫所）とメーリングリストを利用して情報交換（研修）。

・課題の寄生虫

(1) 4類 マラリア, エキノコックス **(感染症法)**

(2) 5類 クリプトスポリジウム, ジアルジア, 赤痢アメーバ

(3) 食品媒介寄生虫 **(食品衛生法)**

クドア, サルコシスティス, アニサキス等

寄生虫症届出(感染症発生動向調査: **感染症法**)

	四類		五類		
	エキノ コックス症	マラリア	アメーバ 赤痢	クリプト スポリジウム症	ジアルジア症
2010	17	74	843	16	77
2011	20	78	814	8	65
2012	17	72	932	6	72
2013	20	47	1,047	25	82
2014	18	60	1,120	98	68

クリプトスポリジウム

- 状況

- 水道を介した大規模集団感染が未だに問題
 - 2010年に欧州最大規模27,000人の集団感染
- 畜産分野の有効対策なく、小規模集団感染が散発

- 国内で2014年度に急増した理由

- 小学生ら牧場体験学習での集団感染

参照資料

- IASR(病原微生物検出情報) 35 (8) [No.414], 2014
特集:クリプトスポリジウム症およびジアルジア症
- 病原体検査マニュアル

エキノコックス

愛知県で犬から発見されたエキノコックス(虫卵)
届出(2014年第14週)以降の調査



・犬: 動管知多支所抑留犬の便検体*

60検体: 陰性(2検体: 連節条虫卵)

・キツネ・タヌキ(混獲個体)4検体: 陰性 (キツネ3・タヌキ1)

* 2015年6月末現在。最新の検査結果は

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/5f/Echinococcus1.html>



・野外採取の便検体

イヌ 3検体・キツネ 18検体: 陰性

指摘される問題点(北海道との比較)

- イヌ材料の入手が困難(特にノイヌ)
- キツネの分布が低密度
- ブタを歩哨動物として利用困難(屠畜場の活用が困難)

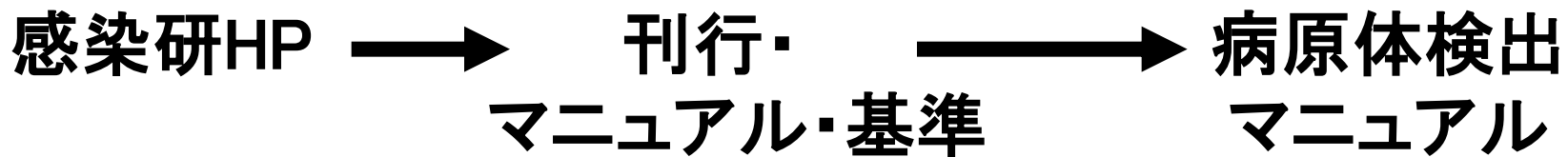
病原体検出マニュアル：関連の地研＋感染研 寄生虫関連（感染症法・5疾患）

4類感染症

- ・エキノкокクス症 及び消化管寄生蠕虫症検査の基本
- ・マラリア

5類感染症

- ・アメーバ赤痢
- ・クリプトスポリジウム症・ジアルジア症等の原虫性下痢症



☆ 新規項目にも対応の必要がある

食品衛生法・施行規則の一部改正 2012年12月28日

□ クドア(クドア・セプテンpunkタータ):ヒラメ

□ サルコシステイス(フェイヤー住肉胞子虫):馬肉

□ アニサキス(アニサキス属等の線虫):海産魚

□ その他の寄生虫(クリプトスポリジウム, 等)

食中毒の病因物質として食中毒事件票に新規に追加

生食用生鮮食品による病因不明有症事例への対応について
(通知) 2011年6月17日

*Kudoa septempunctata*の検査法について(暫定版)
(通知) 2011年7月11日

クドアを原因とする食中毒の発生防止について
(通知) 2012年6月7日

食中毒調査に係る病因物質不明事例の情報提供について
(協力依頼)(事務連絡) 2015年7月2日

食中毒届出（食中毒統計←食品衛生法）

年	クドア 事件数 (患者数)	サルコ システイス 事件数 (患者数)	アニサキス 事件数 (患者数)
2010	- (-)	- (-)	28 (29)
2011 ^{a)}	33 (473)	2 (11)	34 (35)
2012 ^{b)}	41 (417)	1 (3)	65 (71)
2013	21 (244)	1 (6)	88 (89)
2014	43 (429)	0 (0)	79 (79)

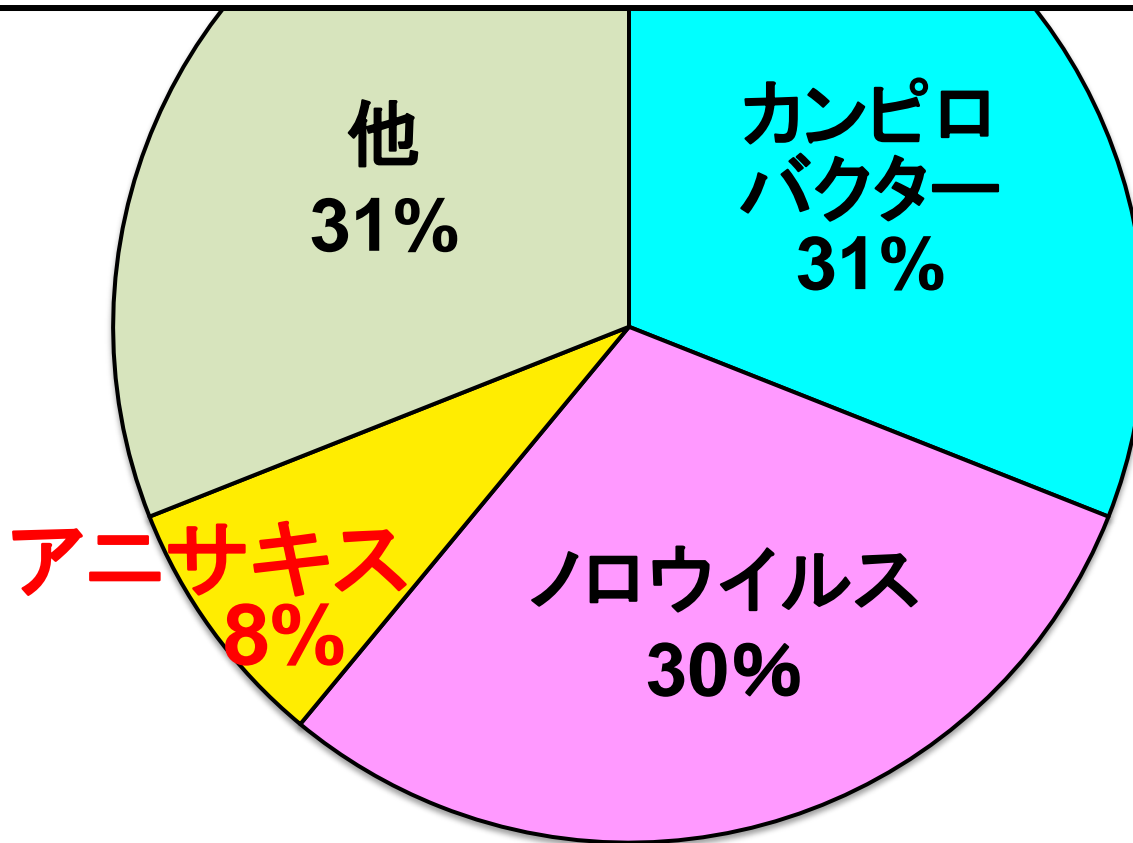
a) クドア (*Kudoa septempunctata*) と住肉胞子虫 (*Sarcocystis fayeri*) に関する厚労省からの通知「生食用生鮮食品による病因物質不明有症事例への対応について」が発出: 2011年6月17日

b) 食品衛生法施行規則の一部改正: 2012年12月28日

クドア食中毒に関する情報交換

- (1-1) ヒラメ以外・*K. septempunctata*以外のクドア有症
苦情事例の取扱いについて
(大西貴弘・国立衛研)
- (1-2) 新種のクドア *Unicapsula seriolael*による有症苦
情事例と検査法
(鈴木 淳・東京都健安研)
- (2) 東京都内で発生したクドアによる食中毒事例
(鈴木 淳・東京都健安研)
- (3) *Kudoa iwatai*の病原性解析
(河合高生・大阪府公衛研)
- (4) 韓国の養殖ヒラメにおける*K. septempunctata*の
汚染調査－論文紹介－
(八木田健司・感染研)

アニサキス線虫による食中毒予防の注意喚起 について(事務連絡) 2014年5月27日



2014年・食中毒の事件数(976件)

カンピロバクター(306件), ノロウイルス(293件), アニサキス:79件(患者数:79人)

2013年もアニサキスは事件数で第3位

レファレンスセンター等関連会議・寄生虫

地研・検疫所のご要望等

寄生虫	分類	内容
マラリア	感4	迅速診断キットに関する研修・情報交換
エキノコックス	感4	エキノコックスをはじめとする動物由来寄生虫症の検査・同定法研修
クドア サルコシステイス	食	厚労省通知法に基づく寄生虫性食中毒の検査法の研修
アニサキス	食	厚労省発出の文書に対応する検査法の研修
肺吸虫	食	感染源・イノシシからの虫体検出と同定に関する研修
トキソプラズマ	(食)	先天性・食肉由来の本症の情報交換・提供
クリプトスポリジウム 他寄生虫全般	感5 食	インターネットを介した画像利用の検査に関するサポート体制の構築(相互研修・情報交換)

寄生虫

1. レファレンスセンター会議・寄生虫
 - (1) 位置付けと課題
 - (2) 感染研と地研との活動等
2. 法律・通知(厚生労働省)
3. 話題の提供・情報交換

地研に寄生虫に関する問い合わせや検査の依頼があれば、是非引き受けて下さい。感染研・寄生動物部にその内容をご照会下さい。対応にご協力します。